

Cisco Video Phone 8875のキャパシティブタッチLED

目的

この記事の目的は、Cisco Video Phone 8875の静電容量式タッチLED機能を確認することです。

該当するデバイス

- Cisco Video Phone 8875

概要

Cisco Video Phone 8875は、高解像度カメラとタッチスクリーンを備えたビデオ電話で、オフィスやホームオフィスでのビデオ通話や会議用に設計されています。

Cisco Video Phone 8875とWebexの統合により、ユーザは1つのボタンでWebex会議に参加できます。会議IDとパスコードを入力する必要はなく、時間を節約して即座に会議に参加できます。

8875電話機の前面には、複数の目的に使用できる静電容量式タッチLEDボタンがあります。詳細を見つけるために読み続ける！

目次

- [静電容量式タッチLEDボタン](#)
- [CAP LEDの動作](#)

静電容量式タッチLEDボタン



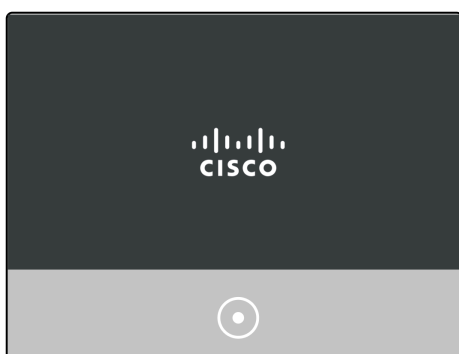
- ボタン自体は、電話機をスリープ状態から復帰させ、どこにいても電話機をホーム画面に戻します。

- また、照明レベルとパターンに基づいたシステムフィードバックも提供します。

CAP LEDの動作

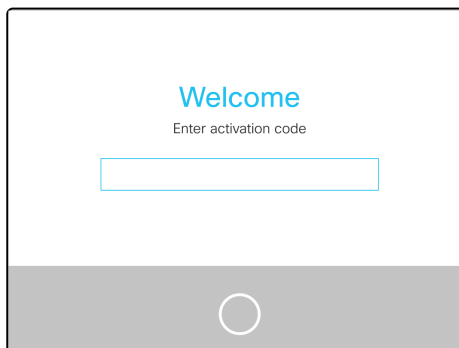
手順 1

初期電源投入時には、Ciscoロゴが画面に表示されるとすぐに、センタードットLEDと外輪LEDが100%明るさで点灯します。



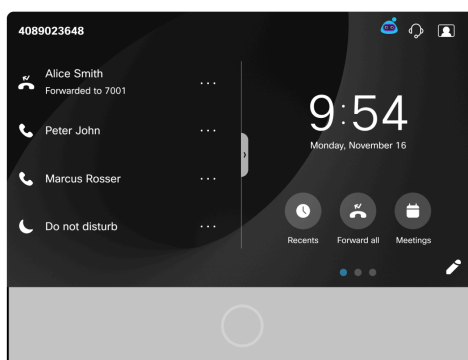
手順 2

シスコのロゴが消えます。LEDがオフになり、電話機はDay 0セットアップを開始するか、登録を開始します。外側のリングLEDは100%の明るさで点灯し、中央のドットは消灯します。

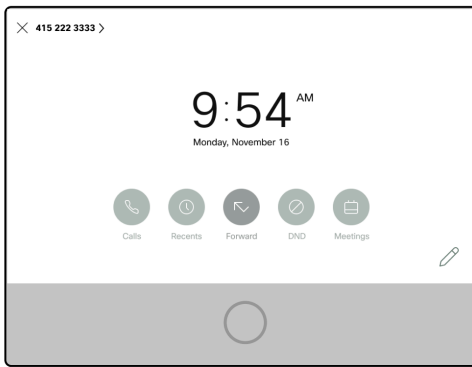


手順 3

ブートが完了し、電話機が正常に登録されると、外輪用LEDの輝度は30%まで低下します。

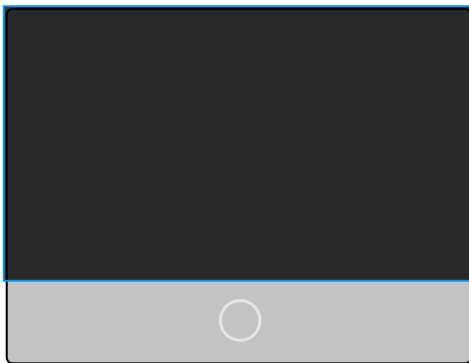


電話機が起動して登録が失敗すると、ドットとリングの両方のLEDがオフになります。



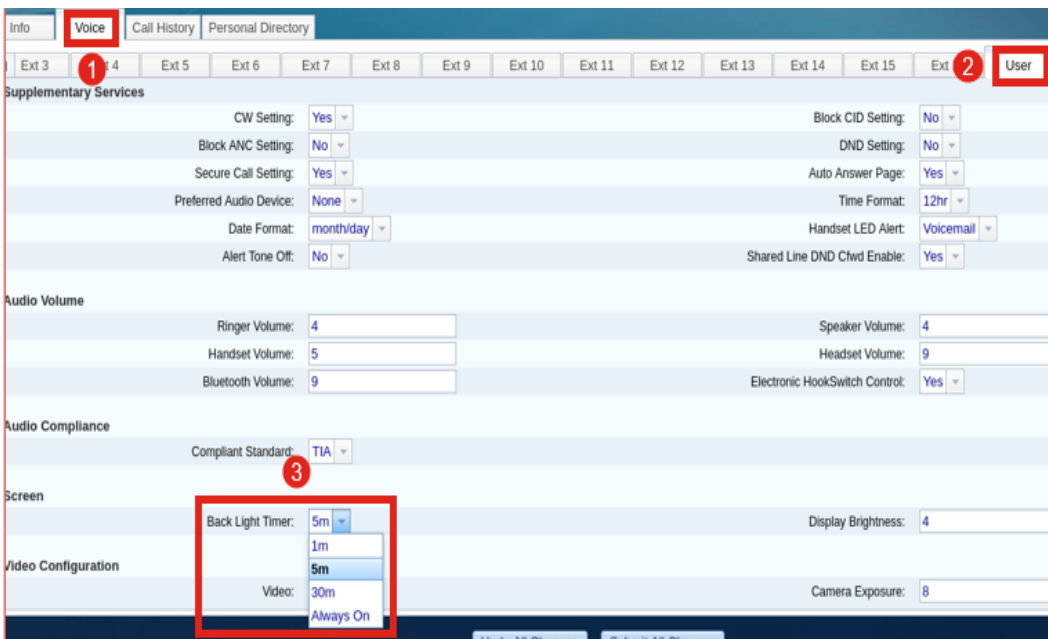
手順 4

画面がスリープモードになると、バックライトタイマーがオフになり、LEDは30%の輝度から100%の輝度に変化して戻り、呼吸状態になります。



手順 5

バックライトLEDの時間は、Webex Callingコントロールハブで制御できます。または、Webex Callingに登録されていないシステムで、Admin loginに移動します。Voice > Userメニューを選択します。[Screen] セクションまでスクロールして、[Back Light Timer] を設定します。



結論

あそこだ！Cisco Video Phone 8875の静電容量式タッチLED機能について詳しく説明
します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。